



第783号

〒144-0052 東京都大田区蒲田 5-10-2 日港福会館 5 階

Tel 03(3733)5621 Fax 03(3733)5622

メール roren@knsu.jp

ホームページ http://knsu.jp/

全国検数労働組合連合
書記局

11月25日(月) 10:00~11:30 第4回 検数労連24冬季一時渉

日検協会:全国平均526,610円+α

全日検:回答構築に向け最終調整中。

全日検の対応に強く抗議! 次回交渉までに有額回答提示を求める。

【2024年冬季一時金有額回答(日検協会)】

1. 支給額

(1) 職員・雇員

(本給+家族手当)×乗率+都市加算+α

(211,273+9,855)×2.20ヶ月+40,128円+α

全国平均526,610円+α

(2) 試用期間中の職員

{(本給+家族手当)×乗率+都市加算+α}×0.8×在籍日数/180日

2. 支給日 2024年12月10日

3. 支給対象者 2024年12月10日現在、在籍の職員・雇員

4. 計算期間 2024年6月1日から2024年11月30日までとする。

5. その他の取り扱いは従来通りとする。

以上

【第4回24冬季一時金交渉】

11月25日(月) 第4回24冬季一時金交渉で、組合は両協会に有額回答の提示を求めました。

【日検協会】

前回の交渉でも説明したが、24年度上期収益状況は自動車・検査関係が堅

調に推移していることや料金収受の取り組みが順調に推移している。しかしながら、コンテナ・倉庫関係の落ち込みがあり、いくつかの支部で計画比減となっている。このような状況ではあるが、昨今の諸物価高騰や従業員の日頃の労苦に應えるべく企業努力した回答を提示する。

【全日検】

11月1日の第一回24冬季一時金交渉で労組から要求書を受けて以来、今日まで交渉と検討を重ね、回答構築に向けて精査してきたが、現在最終的な内部検討が終わっておらず、まだ回答を提示できる段階ではないので、今しばらく時間をいただきたい。

【組合主張】

組合は日検協会から有額回答を受け内部検討に入る前に、有額回答を提示しなかった全日検に対し抗議した。その後、休憩を挟み日検協会の有額回答を内部検討。交渉再開後、次の通り主張しました。

【日検協会に対し】

都市加算が労組要求にに応じた回答で一定評価できる。

乗率が昨冬比プラス回答で一定理解する。

金額でも単純比較でプラス回答となっており一定理解する。

一律が回答算式に入っておらず不満である。

アルファ回答について組合主張が受け入れられ

す不満である。

組合員の生活防衛に向けた『要求算式』が受け入れられず不満である。

要求との関係では未達であり『乗率』への更なる上積みを求める。

【全日検に対し】

要求提出から今日までの間、時間的猶予がありながらも回答が出されなかったことに抗議する。

全国の組合員が期待しているにもかかわらず回答が提示されないことは労連交渉を軽視するものであり看過できない。

次回交渉では、要求に沿った回答を提示するように強く求める。

次回交渉

第5回24冬季一時金交渉

11月26日(火)15:00~

全日検には有額回答の提示。

日検協会には修正回答を求めます。